



ホームページは [桂坂学区自治連合会](#) [検索](#)

平成30年度洛西区長懇談会 要望と回答について

10月17日(水)洛西担当区長との懇談会が行われ、桂坂学区から出された四つの要望について、次のような回答がありました。

○北沓掛町6丁目バス停の設置について

▶ 要望

昨年、桂坂バス停(降り場ステーション)にステーションに関する要望を提出し、本年3月末に終日の降車という特殊な要望について困難であると回答をいただきましたが、しかし6丁目近辺の住人は65歳以上の高齢者が半数を占め「桂坂口」バス停を利用します。バスを利用する際、往路はなんとか歩けるものの帰路は、信号のある交差点を渡り、急な坂道を登らねばならず高齢者にとっての負担は大きく、登り方向のバス停新設を要望しました。本年度に入り、桂坂自治連合会において改めてバス停に関して慎重に討議、検討した結果、降り場ステーションという特殊な要望でなく、正式なバス停を新設することを要望します。

▶ 回答

桂坂口～桂坂センター前間は坂道が0.9kmと長い間隔であることは交通局としても認識しているが一方でバス停新設については、所要時間の増加により現在の運行本数が維持できるか、他の自動車交通に与える影響など慎重に検討を要する課題がある。

上記の文章回答から、追加の回答として市担当局ではバス停設置の方向で準備、検討中であり、片側上り方向のみにバス停(おりばステーション/星の坂①番付近)設置を決定との回答がありました。それに伴い、自治連やかえで自治会から具体的な安全対策を再度要望しました。市担当局は3月のダイヤ改正までに安全対策の調整に入るとの事でした。

○京都市立芸術大学移転後の跡地利用とその財源について

▶ 要望

京都市立芸術大学は2023年に移転します。移転を見据えた西京区・洛西地域の活性化策は「京都市西京区・洛西地域の新たな活性化懇談会」で議論されてきました。同跡地を利用した地域活性化のアイデアや事業は西京区役所洛西支所が中心となりながら、地域住民らとともに考え、実行していくことで事業の発展や継続が見込まれると考えます。移転後の跡地の利用に関して住民参加によるアイデア討論の場を要望し、その財源として、「だいすきっ!京都。寄付金」の活用を要望します。

▶ 回答

西京区では交通インフラの整備が進み、京都の西の玄関口としての需要と「洛西ニュータウンアクションプログラム」に基づく各種施策や高い地域力を活かした様々な取組が展開される中、京都芸術大学の跡地活用には洛西地域のまちづくりの方向性を見定め、「京都市西京区・洛西地域の新たな活性化ビジョン」に込められた思いを地域住民と一丸となり検討を進める必要性を認識している。跡地活用の開始時期は最短で2024年以降になることから、活用時の経済状況を踏まえつつ、洛西支所をはじめ庁内関係課との連携のもと区民の皆様の御意見をお聞きしながら検討して参ります。「だいすきっ!京都。寄付金」など含め財源確保の手法も検討して参ります。

○小畑川に隣接する調整池の整備について

▶ 要望

災害時における桂坂団地や周辺住宅への排水と防火用水源の確保と川下への流量調節のため、設置されたとされる調整池を、本来の機能を残しつつ災害対策のための貯水池としての整備を要望します。合わせて、当該池は土砂の沈殿と植物の繁茂で調整池の機能が低下しています。

▶ 回答

調整池は、雨水の河川への流出量を一時的に貯留し調整することが目的に設置されており、災害対応の水を常時貯留は調整池としての機能を失われてしまうので調整池に常時水の貯留は困難である。

調整池の土砂や雑草については適宜、しゅんせつ作業及び除草を行っているが、本市の厳しい財政状況で

は、実施箇所に関りがあるので状況を確認した上で順次実施していきます。

○押しボタン信号付き横断歩道の新設について (桂坂峰ヶ堂3丁目)

▶ 要望

押しボタン信号付きの横断歩道の新設については、平成29年度要望として検討いただいたが、回答は「…押しボタン信号機は設置しない。…今後も要望箇所の実現可能な安全対策を道路管理者と検討していきたいと考えております。」との回答だったが、その後どのような検討をしているのか、フォローアップをお願いしたい。

▶ 回答

峰ヶ堂町3丁目のバス停付近における押ボタン式信号機の設置要望について、昨年の回答の通り、信号機を設置しない横断歩道であれば要望箇所の100m西方(桂坂公園南東角)の線形の良い箇所には設置可能である旨を提案してきたが、その後の「にれのき自治会」の回答をお窺いしたいと思っています。

横断歩道を設置するのであれば、横断歩道を中心に法定外標示を設置して安全対策を図るよう道路管理者と協議を進める方針で、横断歩道を設置しない場合は下り勾配のカーブ地点を重点に安全対策を強化したいと考えています。

桂坂学区総合防災訓練を終えて

11月11日(日)晴天のもと、桂坂学区の防災訓練が実施されました。前半では、各自主防災部の取り組みとして初動対応訓練、安否確認訓練、防災器材取扱訓練がなされ、後半は桂坂小学校に場所を移し、倒壊家屋からジャッキなど防災機材を使って被災者の救出訓練をしました。AEDの扱いや三角巾を用いた手当ての方法を参加者は真剣に聞いておられました。会場には災



害用マンホールトイレが組立てられ、どんなものであるか見聞できました。訓練後は給食給水部で準備された豚汁で体を温め、お腹を満たし家路につきました。

平成31年度本部常任役員をご推薦下さい!

本部常任役員は、役員規定により「各自治会・各種団体・本部常任役員のいずれかからの推薦」を謳っています。桂坂自治連合会の構成員である全自治会からの選出は必須です。

是非前向きに候補者をご検討いただきご推薦下さい。回答は自治連事務局まで (期日 2019.1.31)

【桂坂学区自治連合会事務局・連絡先】
FAX:075-320-2530(自治連・24時間受信可)
メール:kzjichirenjimukyoku@gmail.com

野鳥遊園 もみじまつりの開催

11月16日、17日の両日、桂坂野鳥遊園において、もみじまつりが開催されました。今年で6年目を迎えたこのイベントは、主催者の同園がNPO法人・和の学校及び桂坂学区自治連合会の協力で開催されたもの。この2日間で子どもたちも含め地域住民ら約600人が来園されました。



園児作灯籠

園内各所でライトアップされた紅葉は黄色や真っ赤に輝き、この秋一番の艶やかさを醸し出していました。園中央の石段を登りきった所には、臨時の休憩所と飲食コーナーが設けられ、炊き込みご飯やカレーライスの販売とともに、豚汁が沢山の人たちに振る舞われました。初日の夕方、ものづくり体験館では小学生低学年の児童約30名がボランティア講師の指導の下、ドングリと磁石を使った“動くオモチャ”の製作にチャレンジしました。また、2日目には南京玉すだれと民話の語りも行われ、終始賑やかな紅葉観賞の夕べになりました。子ども連れの来園者からは「家の近所で、こんなに綺麗な紅葉を見られてよかったです。子どもたちも工作や豚汁を楽しみました」と嬉しいコメントが寄せられました。このイベントを運営された園関係者およびNPO法人、自治連合会の皆様にはこの紙面を通じてお礼申し上げます。ありがとうございました。

にれのき自治会 和田 宏隆

桂坂学区創立30周年 記念事業を写真でふりかえる



桂坂子ども宣言

▽大枝中学校
吹奏楽部桂坂
ファンファーレ
演奏



ひなたぼっこ・フリー広場
雀卓を囲んで



△食の広場



▽パフォー
マンス広場

しめなわ作り 体験参加者募集!



日時 12月23(日)・24(月・祝)
両日とも①午前10時～午後12時30分
②午後1時30分～午後4時

場所 桂坂野鳥遊園 ものづくり体験館
定員 各時間帯とも定員25名(申込先着順)
材料費 500円
持ち物 筆記用具・はさみ・持ち帰り用袋
申込方法 電話・FAXにて申込み(月・火曜は除く)
電話 090-7884-2001(山下)
FAX 075-332-4610(野鳥遊園)

主催 NPO法人 和の学校
共催 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
桂坂野鳥遊園
協力 桂坂学区自治連合会



音楽祭



かえるキャラバン



△腹話術

▽パザ
ー風景

— 第4回のお知らせ —

いよいよ写真展を 開催します!



わたしの
幸せ風景

2019年1月26・27日(土・日)
時間:17日/13:00～16:00 18日/9:00～15:00
場所:桂坂小学校クローバーホール

去る、11月17日の紅葉撮影会&お茶会へたくさんのご参加ありがとうございました。天気が危ぶまれましたが当日は暖かい日差しの中、緑から赤へと変わる様が見事な紅葉の山の辺の公園とモミジ坂緑道で、ゆったりとお茶を嗜まれたり、カメラを手に思いおもいに「わたしの幸せ風景」をカメラに納められていました。

11月30日に締め切られた写真募集にはたくさんの応募がありました。色とりどりの写真が集まっています。年明け、1月26・27日には応募された写真を一堂に



会して写真展を開催します。写真展では、来場者に素敵な写真に投票していただき、ポストカードを制作します。是非、会場へお運びください。

桂坂景観まちづくり協議会

平成30年12月10日
京都市西京区共同募金会桂坂分会
会長 松井 政枝

共同募金実績のご報告

平成30年度「共同募金」を桂坂学区内一斉に行いましたところ、各自治会の皆様方のご尽力により、お寄せ頂きました募金が下記の実績となりました。
深く感謝申し上げます。また、お力添え頂きました関係者の方々にも厚くお礼申し上げます。
なお、年度末には共同募金会より実績額の5%が還付されますので、事務活動費を差し引き、桂坂学区自主防災会災害基金として寄付、現在、累計320万円余に達しております。
今年度の実績を下記の通りご報告申し上げます。

本年(30年)度の実績額	1,168,413
昨年(29年)度の実績額	1,226,032

内訳

自治会名	実績額	協力企業並びに商店	実績額
かえで自治会	100,700	株式会社 益田組様	15,000
さつき	107,500	㈱バルコスペースシステムズ様	5,000
しらかば	39,000	㈱西洋ハウジング様	5,000
はなみずき	39,300	デリーカーナートいずみや桂坂店様	5,000
あかしあ	59,700	桂坂 十兵衛様	1,000
ぼぶら	48,500	赤おに 北田様	5,000
けやき	55,500	㈱ハウスポート様	3,000
ひいらぎ	54,400	桂坂郵便局 足立様	3,000
つばき	84,600	募金箱	4,214
くすのき	55,300	地域密着型サービスセンター 桂坂様	5,000
あすなる	74,000	社会福祉法人 洛西福祉会様	10,000
これのき	134,000	ファミリーマート桂坂店様	1,000
もみのき	135,630	ふれあいの里様	4,000
さくら	62,500	㈱万隆建設様	5,000
もくれん	27,500	大枝中学校 教職員様	1,826
くるみ	9,000	桂坂小学校 教職員様	5,149
		西総合支援学校 教職員様	3,094
合計	1,087,130	合計	81,283
総合計	1,168,413		

自治会会員の皆様方には桂坂新聞にてご報告させていただきます。

第30回 京都市民スポーツフェスティバル 11月3日(祝・土) (西京極総合運動公園他)

「西京区 4年ぶり4度目の総合優勝を飾る」

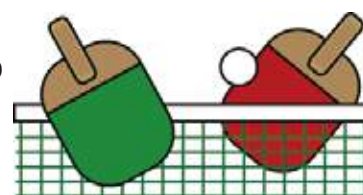
★男子ソフトボール壮年の部 桂坂体振チーム
京都市大会にて見事準優勝に輝く★

「体振」ニュース

桂坂体振チームの結果
○男子ソフトボールの壮年の部 5月に優勝した桂坂体振チームが7月京都市大会予選で勝利し、11月3日わかさスタジアム京都にて準決勝で左京区代表の岩倉南体振と対決し、見事勝利し決勝に臨みました。南区代表の唐橋体振に敗れましたが、見事な準優勝を飾り、西京区の総合優勝に大変貢献されました。選手の皆様方の大変な活躍に感謝します。お見事な優勝でした。あっぱれ!!!

第29回 桂坂体振卓球大会 11月18日(日) (桂坂小体育館)

優勝 かえで自治会 準優勝あかしあ自治会
第3位 もくれん自治会 しらかば自治会
暖かい秋晴れの中、自治会対抗の卓球大会が開催されました。9自治会が参加され、和気あいあいの中で熱戦が繰り広げられました。2ブロックに分かれたリーグ戦を勝ち上がった「かえで」「しらかば」「あかしあ」「もくれん」自治会、他の自治会も遜色なく決勝まで全ての試合が2勝1敗の接戦でした。
決勝は、「かえで」自治会が「あかしあ」自治会を振り切り、卓球の「かえで」の伝統を守りました。他自治会にもあと少し卓球経験者が参加されれば、優勝の可能性が高く、次年度以降の楽しみが増した大会となりました。



◆ 編集後記 ◆
今年をふり返ってみると、自然災害がいくつもあった。台風は進路や大きさが観測され、地震も緊急速報も入る。最悪な状態を免れるには注意や準備をするしかない。
知人に東北日本大震災で被災された方がおり、その家の災害時持出し袋の中身を見せてもらう機会があった。中には20種類の物が有り、水や非常食の他、歯ブラシにサランラップ、塩の飴に、ボックスティッシュ、タオルや、トイレ用紙、トイレットペーパーは水や汚れ防止に袋に入れてあったりと、実際に体験に基づいての準備をされていると思った。